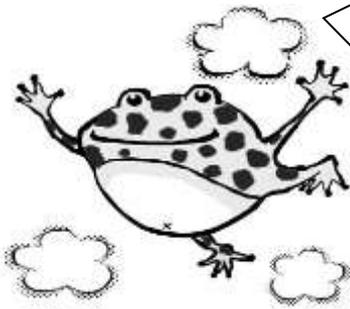


かえる便り 30年度19号

平成30年10月22日

秋涼の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨日は激励会を開催していただきありがとうございました。過去最多の約100名での焼き肉会でしたが、皆様のご協力もあり大変手際よく行われ予定の時間で終了することが出来ました。その後に行われた予祝行事は緻密に計画されたことが伝わってくる素晴らしい内容であり感動しました。皆様の思いが部員達に伝わっていると思います。昨日、彼らは“新たな気持ち”で大会に向かうことを決意したと思います。大切なことは、その思いを一瞬で終わらせることなく継続させることです。



最近、私の思いが部員達に届かないことが多いと感じています。便りを出す意味があるのだろうか？また、練習前に話すことにしても自分の力不足故、彼らの心に響き渡っていないと痛感することが多々あります。人を喜ばせることが出来る人が成功すると思っていますが、私が彼らを喜ばすことが出来ていないなと思っています…
最近の私は、部活以外で笑いを求めています…

自分を高め、成長したいと思う人に共通していることは、**笑顔が素晴らしい**
人を喜ばせることが出来る **何度躓いても、自分はできる** **運がある** という人です。約束や時間を守る、爽やかな言動が出来る、ゴミ拾いや掃除が出来る人には“**運**”が巡ってくると思いませんか？

怒られたり指導を受けた際、人は笑顔をどこかに置き忘れてることが多いですね。私はそのような時こそ笑うよう指導しています。しかし、二つのタイプに分かれます。気持ちを切り替え作り笑顔にする人とそうでない人です。人は感情（喜怒哀楽）により、一瞬で表情が変わります。怒や哀の感情時に“**喜や楽**”＝**笑顔**にする人が成長すると思いますよ!!無理やりであっても笑顔にすることで、精神状態が落ち着くからです。また、笑顔を見て心が和まない人はいないから好印象を与えます。赤ちゃんは意味ある言葉を発することは無いけれども、笑顔だけで周囲の人を勇気づけ明るくしてくれますよ。人生で損をするタイプの人になりますか？